

イベント報告



10/12 みどり多文化フェスタ



10/25,26 横浜国際フェスタ(パシフィコ横浜、写真上と右)では大勢の子どもボランティアがチラシの配布と物販を手伝ってくれました。みんなありがとう!



この他にも、鎌倉婦人子供会館(10/25)、山手教会バザー(10/25,26)、三軒茶屋教会バザー(10/26)、藤が丘教会バザー(10/26)において、ボランティアの皆さまにお手伝いいただきました。

経費を差し引く前の売上総額は、約19万円となりました。有効に使わせていただきます。



2008年度第1回理事会の決定・提案報告

セミナールームにて、理事5名中4名(山崎・古川・前田・仲井間)が出席し理事会を開催しました。理事以外では広報担当の九島と古切手や記念切手に詳しい収集家の久米直氏(前田理事の紹介)が参加し、報告と情報をいただきました。

以下、主な合意事項です。

- 1 CMIP ハイスクール奨学金事業：全寮制を改めて原則親元から公立ハイスクールに通う方式に対するCMIP及び親の評判はともによい。後期の状況も見た上で継続実施とする。
- 2 本年度CMIPカレッジ入学の奨学生について：5人中4人が旅行・観光科(ホテル&レストラン経営専攻)という状況は、村のために働く人材育成という当初の理念にあわない。国立のMSUレベルの生徒がいない現状では、会の厳しい財政事情もあり次年度の新規受入は3名程度にする。
- 3 カレンダー発行：昨年の経験から収益はあまり期待できないが、制作者の協力で2009年用も会として100部発行し広報活動に活用する(頒布価格は一部600円)。
- 4 事務局を独立させ、運営費比率を適正規模に近づける：1996年7月の会発足以来、代表山崎が自宅を事務局とし、事務も担当してきたが、会の継続・発展には見直しが必要。
 - * 2009年度内に事務所を移転し、それに伴う財源確保のため ①社員会員の増加 ②ハンディクラフト事業収益増加 ③会員の理解を得て各支援会費の10%を運営費に充当する(これは現地送金額の減額となるため、現地の支援活動に支障をきたさないように、財団や企業の助成金によるプロジェクト支援などで補充する)。
 - * 事務所移転は次年度総会の議案としたいと思います。よい情報、ご意見がありましたら、随時事務局にお寄せ下さい。(山崎)